アイヌ語で「広場」の意味

# ミンタラ
## アイヌ語ネコンネコン




題字・イラスト　小笠原小夜

## 「キャンプでバーベキューしたい」って何て言うの？

札幌市・白楊小５年　高崎夕瑳さん



瀧口：お出かけするのにいい季節だねぇ。紅葉を見に行こうよ。ということで、今回は「キャンプでバーベキューしたい！」です。



北原：いいタイミング！　知り合いがハンターやってて鹿肉を送ってくれたとこさー。

瀧口：最高じゃん！　鹿っ！といえばユㇰ！　肉っ！といえばカㇺ！　ゆっくりユㇰカㇺをかむ！

北原：飛ばしてるねえ。そうそう肉はカㇺですよね。牛はペコで牛肉はペコカㇺ。ぶたはプタで、ぶた肉はプタカㇺ。

瀧口：ペコもプタも日本語からの借用だね。

北原：ラム（子羊肉）は何て言うかねえ。ラムは外せないよねえ。

瀧口：ラムはラムかな。生ラムは味がないと言う意味だから「ヤヤンラム」（普通の・ラム）とかっ。

北原：味つきは「たれ　ウシ　ラム」（たれ・ついた・ラム）。

瀧口：「焼く」はマですね。「～したい」はルスイ。「わたしが焼きたい」はクマ　ルスイ。

北原：樺太ではマー。前にしょうかいした「泳ぐ」と同じ音なんだよね。

瀧口：さて、キャンプは？　テントのことを言うにはカシ（仮小屋）を使えばいい？

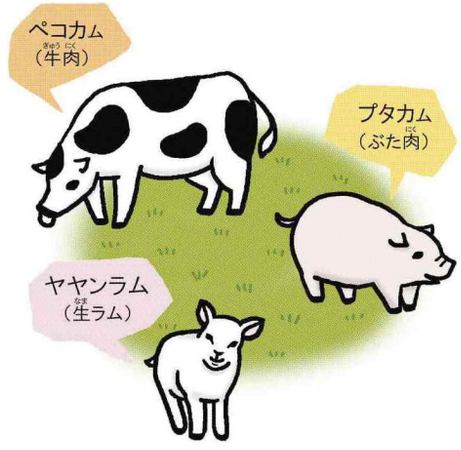
北原：そうだね。十勝管内広尾町には花春っていう川があるんだって。カシュンナイ（カシ・ウン・ナイ　仮小屋・ある・さわ）がちぢまったっぽいよ。山で仕事する人が、そこでキャンプしたんだね。

瀧口：檜山管内乙部町にも可笑内っていうとこがあるんだって。おかしなーい？

北原：ということで、私もカシ　オッタ　ユㇰカㇺ　クマ　ルスイ（テントで鹿肉を焼きたい）！　オッタは「～の所で」。

瀧口：鹿なのにクマ。それ、おかしない？

北原：何でもいいから、ゆっくりかむ！




「○○ってアイヌ語で何て言うの？」。小学生から寄せられた質問に、アイヌ民族の2人があーだこーだいうコーナーです。考えついた言葉は公式でもなんでもなく、結論もとくに出しません。ネコンはアイヌ語で「どう（言うの？）」という意味です。

北原モコットゥナシ　1976年、東京都生まれ。ルーツは樺太（サハリン）。北海道大学教授。むかしのアイヌ民族の暮らし、特に言葉、音楽、文学、宗教のことを調べている

瀧口夕美　1971年、釧路市生まれ。阿寒湖畔のアイヌコタンで育ち、幼少期からアイヌのおどりなどを習う。現在は京都市在住で、編集グループＳＵＲＥという出版社の代表